

## 第十八回 高岡医療圏在宅・緩和医療懇話会 世話人会 議事録

当番世話人 富山県済生会高岡病院 吉田 徹 先生

日時：平成 28 年 3 月 12 日（土） 18:30～19:00

場所：ホテルニューオータニ高岡 3階 雨晴の間

議事進行：代表世話人 小関 支郎 先生

議事補佐：当番世話人 吉田 徹 先生

議題：

### 1. 会計報告

厚生連高岡病院 総務課係長 吉田 和央 様 より

### 2. 第十八回当番世話人から開催概要について

当番世話人 富山県済生会高岡病院 吉田 徹 先生より

特別講演演者の東名厚木病院副院長 日野 浩司先生についてご紹介があった。

### 3. 第十九回 当番世話人について

厚生連高岡病院 村上 望 先生

### 4. 第十九回 開催時期について

平成 28 年 9 月 10 日（土曜日） ホテルニューオータニ高岡で予定

### 5. 第十九回 開催内容について

厚生連高岡病院 村上 望 先生より、

来年度、高岡医療圏において緩和ケア病棟が 2 病院で開設されるタイミングでもあり、緩和ケア病棟と在宅緩和ケアの連携をテーマとしたい。

企画としては、一般演題として、高岡市民病院と厚生連高岡病院の緩和ケア病棟担当者および富山県ですでに実績のある富山市立市民病院の緩和ケア病棟担当の舩木康二郎先生の教育講演も予定したい。この教育講演と一般演題の座長は是非ご開業の先生に御願いたい。このため、第十九回は一般演題の公募はなしとのお話があったが、

詳細については開催メーカーと相談することとなった。

#### 6. 第十九回 特別講演講師について

厚生連高岡病院 村上 望 先生より

会のテーマから全国的に緩和ケア病棟と在宅緩和ケアの地域連携を図って推進してきた実績のある、千葉県がんセンター、緩和医療科の坂下美彦（さかしたよしひこ）先生を招聘予定（内諾済）とのお話があった。

#### 7. 第二十回 当番世話人について

懇話会発足 10 周年記念大会 代表世話人 小関 支郎 先生

#### 8. 世話人の変更・世話人の推薦

射水市民病院 太田 長義先生より、4 月から同病院内科 堀 幹夫先生に世話人変更となるのお話があった。

また、たかはし内科医院 高橋 徹先生より、のざわクリニック（射水市）野澤寛先生、なのはなクリニック（高岡市）林智彦先生 の世話人推薦があり、承認となった。さらに開業医の先生は 1 市 2 Dr 以上いた方がいいのではとのお話があり、高嶋クリニック（氷見市）高嶋達先生に氷見市開業医で推薦があるかと振られたが、次回協議事項となった。

最後に小関クリニック 小関 支郎先生より、看護師、薬剤師についても世話人の推薦を考えてほしいとのお話があった。

#### 9. 報告・協議事項

#### 10. その他

第二十回は記念大会の企画について

厚生連高岡病院 村上 望 先生より国立がん研究所中央病院 がん情報センター長：加藤 雅也先生より基調講演を、世話人メンバーでパネルディスカッションを実施する方法を考えている。

平成 29 年 3 月 11 日（土）に開催予定。ご意見があれば次にお話するメーリングリストでお願いしますとのお話があった。

## 緩和ケア病棟設立において本懇話会世話人および参加者からの要望アンケート

厚生連高岡病院 村上 望 先生より高岡市民病院、厚生連高岡病院で緩和ケア病棟が出来る。要望アンケートを次にお話するメーリングリストで募りたいとのお話があり、承認となった。

## 世話人のメーリングアドレス作成について

厚生連高岡病院 村上 望 先生より先生方から頂いたメールアドレスについて、ホームページ公開は、セキュリティの問題があり、実施しない。メーリングリストについては、今まで共催メーカーに持参をお願いしていたが、案内状完成次第、迅速にお知らせすることを目的に作成したとのお話があり、使用が承認となった。

## 提案：メサペインの e-learning について

厚生連高岡病院 村上 望 先生よりご開業の先生方の e-learning のサポートによる処方資格取得の取り組み、各市医師会へ提案していただき、ご希望の先生方に支援勉強会開催することも検討したい必要の際は、メーリングリストで要望頂きたいとのお話があった。

## 懇話会の案内方法について

藤田内科クリニック 藤田 一 先生より懇話会への医師の参加が少ない。医師への案内はどのようにしているのかとの質問あり。

医師会からの案内、FAX 等で実施したらどうかと提案があった。

厚生連高岡病院 村上 望 先生より5回ぐらい前まで案内は医師への案内はあまりされていなかったとのお話があった。

藤田内科クリニック 藤田 一 先生より3医師会（高岡市、射水市、氷見市）に共催となってもらうこと。医師会報での開催案内を検討したどうかとの提案があり、3医師会へ相談することとなった。

小関クリニック 小関 支郎 先生より日医の生涯教育の単位について考慮したら（恐らく断られることはないだろうとの見解）と提案があり、こちらについても3医師会へ相談することとなった。

高岡市薬剤師会 中川 加代子 先生より薬剤師会会員への案内はメールにて実施しているとお話があった。

以上